

まちづくり ニュース

ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

280号

2025年6月30日

常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960-3869

— 都心低空飛行問題について —

○ 6月12日、インドでボーイング787型機が墜落、乗客・乗員241人死亡という痛ましい事故が起きました。離陸直後に市街地に墜落したので、地上でも24人の犠牲者が出ました。

私たちがぞっとしたのは、この機が直前に羽田空港で離着陸していたことでした。羽田でこの事故が起きていた可能性は大なのです。その重大さをなぜかマスコミも無視しようとしています。

同機の運航

9日：デリー → 羽田

10日：羽田 → デリー

11日：デリー→バリ→デリー

12日：デリー→アーメダバード

12日：アーメダバードから離陸しロンドン・ガトウィックへ向かう直後に墜落

ブラックボックスが回収されているので原因は早く解りそうですが、1、2日の違いで羽田で墜落していたら、地上の犠牲者はもっと大勢になったでしょう。また離陸直後ということは川崎コンビナートが火の海になり、専門家の話では消火不可能のまま三日間燃え続けることになったでしょう。こういう重大な危険性をなぜ航空関係の人達は考え、対策を取らないのでしょうか。

○ 7・8月の「まちづくりニュース」

昨年は余りの酷暑に、作る方も配る方も熱中症にならぬよう7・8月は休刊としました。

今年も同じような状況であれば同様にしたいと思っております。

○ お勧めのお店紹介

新しく住民になられた方達のために、次号からお勧めの常盤台のお店を紹介して行く予定です。お店にとっても宣伝になるかと思います。

○ 6月22日（日）の都議会選挙 バザーなしマーマレード販売のみ

暑さが心配だった都議会選挙の日でしたが、風が吹いてくれたので何とかしのげました。

暑い中をマーマレードを目当てに来て下さった皆さんに感謝です。

ほぼ午前中に70個ほど売れました。瓶代・砂糖代を引いてチューリップの球根を買うことができます。ありがとうございました。

来年はまだ旧図書館の取り壊しや何かの建設などの工事は予定されていない様子、まだ花壇は存続できるようなので、早速富山のチューリップ組合に注文を出しました。

○ 参議院選挙7月20日も

多分酷い暑さだと思いますのでバザーは行いません。秋か冬に選挙と別に開くかも知れませんが、その時はこのニュースでお知らせしますのでよろしくお願い致します。

○ 投票用紙を無くしたら？

Kさんは最近物忘れが多いと歎いていましたが、投票日当日、どうしても投票用紙が見当たりません。仕方が無く投票自体を諦めるほかないと覚悟していましたが、友達に投票所で相談したらなんとかなるのでは？と勧められました。自分の住所や生年月日など、本人であることを確かめて貰って無事投票することができたそうです。高齢者の方で投票用紙を紛失したり置き忘れたりするかも知れませんが諦めることはないと解りました。

かと言って投票用紙を気軽に無くす人が増えても困りますが・・・

緑(植物)の重要性

いまさら言うまでもないが、私たち人間が快適に生きるためには酸素を供給する植物がなくてはならない存在であることは充分認識していなければならない。

しかし、現実にはアマゾンやボルネオの原生林が大規模に開墾されていったり、文明社会においても折角都市に育てた樹木が惜しげも無く伐採されているのだ。

明治神宮外苑では今再開発と称して大量の樹木が切られ、または切られようとしている。日比谷公園しかり。

多くの人が反対の声を上げているが、東京都はほとんど聞く耳を持っていない。小池都知事に自然保護などの感覚を期待するのは無理らしい。それよりも利益追求の方を優先させるタイプなのだろう。

ひるがえって自分の身近なまちはどうか。板橋区の中では緑が多いように言われているが、昨今の状況では土地の細分化に伴ってどんどん庭木が無くなっている。建物だけがひしめき合うような、余裕のない場所になりつつある。

しやれ街協議会が新築の家に植樹を勧めているというが、約束通りに植えているだろうか。

地球温暖化のせいで酷暑が続くようになってきた。緑の樹木で太陽の熱気を遮ることはこれからの都市計画に必須条件となるに違いない。個人の力では及ばないならせめて公共の土地上の樹木を大切にしよう。

「まち作り協議会」の近況

紛らわしい名前ですが区が主導する「まちづくり協議会」の第七回目が常盤台地域センターで六月二三日一九時から開かれました。出席委員一四名・コンサルを含む区職員一〇名・傍聴者一〇名でした。

テーマを五つ(1道路・交通2安心・安全3商業・にぎわい4みどり・景観・住環境5歴史・文化・芸術)に分け、分科会を設けて検討する案が出されて可決。いつまで経っても具体的に何も決まらない、決められない協議に委員もコンサルも困っているのかも知れません。ただ、分科会是非公開とする、という秘密主義でした。相変わらず傍聴者には資料は配られるが終了時に回収、その後は棄ててしまうでしょうに。

ひとつ記憶に残った意見がありました。それは常盤台は南と北では街がまるで違うので一括りにまちづくりを考えることは出来ない、というもの。何人もの人がうなずいていました。それぞれの街が長い間にはぐくんできたその土地なりの特徴を無視してまちづくりをしようとするなら、出来上がるプランは残念ながら何の価値も持たないのではないのでしょうか。

下北沢線路街のまちづくり

小田急線の東北沢―下北沢―世田谷代田の三駅間の線路を地下化することで生まれた元線路の街を見てきました。次号でも詳しく書きたいと思いますが、踏切の立体化が大きな問題の一つになっている常盤台に参考になる事例です。

常盤台公園のはなづくり

何度も失敗している皇帝ダリアは、Hさんが諦めず四株も提供してくださいました。公園内の適当な所に植えたのですが、二、三日かんかん照りが続いたせいで、一つ以外はうなだれてしまい、どうなることかと思いましたが。今は何とか持ちこたえたようです。池のそばの所は去年枯れた株から新芽が出ていました。

花づくりの会の私たちはこの猛暑の中でマリーゴールドなどの花の苗を守ることは不可能と考えて、ほんのちよつとのマリーゴールドを区に注文、ノッポさんにお任せしました。ノッポさんは角の花壇に植えています。アガパンサスと一緒にきれいに咲いています。アガパンサスは白と薄紫の花が涼しげに揺れています。七・八月の厳しい暑さの中での水やりがいかに大変か、想像できるので私たちはその間は休むことにしました。

はな作りの会のマーマレードを
お買い上げの皆様へ

普通は常温で何ヶ月も保つと思いますが、去年頃から上部が変色する物がありました。保存料も入れていないので、冷蔵庫で保管して早めに召し上がって頂きたいと思っています。よろしくお願い致します。

